

第61回「感性研究フォーラム」講演会

年間テーマ『感性とデジタル』

主催：繊維学会研究委員会「感性研究フォーラム」

協賛：一般社団法人日本繊維製品消費科学会、一般社団法人日本色彩学会、一般社団法人色材協会、一般社団法人日本家政学会

日時：2025年8月27日（水）13:30～16:15

開催方法：ZOOM を利用してのリモート講演

プログラム：

13:30 開会

13:35 開会挨拶

神戸松蔭大学 徳山孝子（研究委員会「感性研究フォーラム」委員長）

13:40～14:40 コミュニケーションⅠ（講演）

『デジタル時代のファッションデザインとビジネスモデルのアイデア実装ならびに実践』

共立女子大学 准教授 Olga（オルガ）

本講演では、デジタル技術の進展がもたらすファッションデザインとビジネスモデルやアイデアの構築方法を、実践的アプローチと事例を元に紹介します。gpt や midjourney などの生成系 AI や、Canva 等のオンラインデザインツールを活用したデザインプロセスの DX 化から、さらにファッションアプリケーションや Web サービスの企画立案、モック制作に至るまでの実践的な活用におけるデジタルツールの応用事例について取り上げます。より多角的かつ創造的なデザイン視点を持ち、アイデアを形にする際のスピード感のあるクリエーションが可能となった時代に、最新のテクノロジーをどのように教育現場に取り入れ、社会連携を前提とした学生へのスキルの定着や向上を図るのかも合わせてご紹介します。

14:40～14:55 質疑応答（フリーディスカッション）

14:55～15:00 休憩

15:00～16:00 コミュニケーションⅡ（講演） 『CG×生成AI×アニメーション：映像表現の現在地とその先』

株式会社タイトルラボ 制作部 CG テクニカル CG アーティスト 稲田峻也（いなだ しゅんや）

同 上

赤岩真作（あかひ やしんさく）

デジタル技術の急速な進化により、映像表現は「感性」の可視化や多様な人々との共創へと大きく領域を広げつつあります。近年では、Blender をはじめとするオープンソースの 3DCG ツールや、生成 AI の進化によって、CG 制作は専門的なスキルを持たない人々にも開かれた創作手段となっています。本講演では、AI 技術がもたらす映像制作フローの変化、そしてリアルタイムレンダリングによる没入感の高い体験の事例を紹介いたします。

さらに、CG アニメーションの事例を題材に、映像表現の可能性の広がりについて探ります。アニメーションは、時間・空間・キャラクター・感情などを自在に操れる表現手法として、感情の喚起やメッセージの伝達に優れた力を持っています。アニメーションが生み出す豊かな感情表現やメッセージの伝わり方、そして今後の創作の可能性について掘り下げていきます。

16:00～16:15 質疑応答（フリーディスカッション）

16:15 閉会：次回の予告：2026年3月上旬の講演を予定しています。

参加費：2,000円（参加者一律）、

但し感性研究フォーラムの会員様、学生は無料です。会員の年会費は2,000円です。会員申込は、次のHPをご覧ください。

<https://www.fiber.or.jp/jpn/organization/committee/sensibility.html>

申込方法：2025年8月22日（金）までにE-mailで参加申込するとともに次のゆうちょ銀行に振込をしてください。

（ゆうちょ銀行の振込手数料は個人負担となります。）

入金確認後8月上旬頃から順次 zoom の ID とパスワードをお知らせします。

（注1）ID とパスワードが届かない場合は、ご連絡ください。

（注2）録音、録画、スクリーンショットは禁止します。

（注3）講師の会社関係者は申し込みをしていただきますが、参加費は無料です。

お支払先：ゆうちょ銀行 記号番号 14360-88230261 感性研究フォーラム（カンセイケンキュウフォーラム）

E-mail：KANSEIFORUM@gmail.com 件名に「第61回 感性研究フォーラム参加申込」、

本文に「氏名、所属」をご記入の上、送信して下さい。

問合せ先：〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9-208 一般社団法人繊維学会(内) 感性研究フォーラム事務局

TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260 E-mail: KANSEIFORUM@gmail.com